



ふれあい

発行：医療法人社団協友会 八潮中央総合病院

編集：広報委員会 ☎340-0808 埼玉県八潮市緑町1丁目41-3 TEL048-996-1131

当院の「高次脳機能障害」勉強会を NHKが取材・放映!!

当院で行われた
勉強会のロケ風景

9月4日（火）に行われた当院の「高次脳機能障害」勉強会を、NHK教育テレビが取材し、その様子が10月11日（木）午後8時から全国に放映されました。この番組は「ハートネットTV～にっぽんリハビリ応援団～」という名称で、主に脳血管障害等の後遺症回復に取り組む当事者やその家族を応援していく内容です。番組は、三郷市を拠点とした団体「地域で共に生きるナノ」の活動を紹介すると共に、当院で開催している看護師や医療相談員、リハビリ療法士などで構成する高次脳機能障害者支援のための勉強会の様子を紹介しました。

当院は今後も関係機関と連携を図りながら、高次脳機能障害者支援のための研究に努めてまいります。



スタジオでの収録風景

病院理念

.....「地域から信頼される病院」

基本方針

..... 私たちは、以下の基本方針を遵守し、信頼される病院を目指します。

- 1. 安心・安全な医療の提供
- 2. 紹介患者・救急患者の積極的な受け入れ
- 3. 総合病院としての機能と充実
- 4. 教育研修の向上と研鑽
- 5. 患者さまの人格を尊重した医療

患者さまの 権利

..... 私たちは、以下の権利を尊重します。

- 1. 適切な医療を受ける権利
- 2. 人権とプライバシーが保護される権利
- 3. 医療情報の説明を受ける権利
- 4. 医療行為を選択する権利
- 5. 診療録の開示を求める権利
- 6. 他の医師に意見を求める権利(セカンドオピニオン)

「病気を診るだけ でなく、人を診る」

担当医師：篠原浩一 診療部長

インタビュアー：やしお市民大学2学年 小川由利子さん

今月号の診療科紹介は、「緩和ケア」について対談形式でご紹介します。インタビュアーは、やしお市民大学2学年に在籍する小川由利子さんで、担当医師は当院診療部長の篠原浩一医師です。小川さんは学習や活動に熱心な方で、昨年やしお市民大学第9期生に応募して入学し、今年2学年に進級して現在卒業研究に勤しんでいます。

痛みを和らげる大切な分野

小川：「緩和ケア」について事前に本で調べたのですが、がん患者さんなどの苦しみや痛みを和らげる大切な分野だということがわかりました。「ターミナルケア」という言葉もあるようですが、それも同じ意味でしょうか。

篠原：「ターミナルケア」は終末期医療や看護のこと、末期がんの患者さんなどに対して主に延命を目的とするものではなく、身体的苦痛や精神的苦痛を軽減することによって、人生の質の向上を図ることに主眼が置かれるものです。「緩和ケア」は、病気の告知が始まった段階で入るのが理想とされており、その辺が「ターミナルケア」と違うところですが、現状では多くの場合が一緒になっています。

小川：「緩和ケア」の患者さんを受け入れている病院はありませんといいますが…。

篠原：はい、そう多くはありません。この地域で積極的に受け入れているのは当院だけですね。草加市立病院や獨協医科大学越谷病院、都内の大学病院や柏の国立がんセンターなどからも紹介患者さんが来られます。



篠原浩一 診療部長

小川由利子さん

患者さんと同じ目線で

小川：医師の問診を受けて、まだ治療していないのに治ったような気がする、という話を聞いたことがあります。

篠原：痛みは身体だけではなく「気持ち」が大きく影響します。患者さんと医師の信頼関係が必要ですね。そういう意味でも、「緩和ケア」は決して特殊なことではなく、患者さんが人間として生きていくためのサポートをするごく当たり前のことなのだと思います。



小川：私ががん告知をされたとすると治療を受けないでそのまま時を待ってしまうような気がします。がん患者さんたちは強い気持ちでよく乗り越えているなと感心します。

篠原：私もそう思います。つらいことを乗り越えていく患者さんの姿にびっくりすることもあります。

小川：篠原先生のお話をうかがっていて、とてもほっとした気持ちになります。医師との信頼関係は、医療以前に人間としてどうかというところでしょうか。

篠原：そうかもしれません。私も常に学びながら、器のある医師を目指していきたいと思っています。

小川：私は今まで出産以外に病院を訪れたことはありませんでした。でも今日は「緩和ケア」とその精神がとても大事なことだということがわかりました。今日のお話を友人にも伝えていきたいと思います。

篠原：少しでも興味を持っていただけたならよかったです。 「緩和ケア」は、患者さんや家族の意思を尊重し、人生を最後まで有意義に送っていただくことを常に念頭においています。今後も、「病気を診るだけでなく『人を診る』という気持ちで取り組んでいきたいと思います。今日はありがとうございました。

緩和ケア外来は、毎週月曜日と金曜日の午前9時から正午まで、総合診察室において診療しています。

緩和ケア勉強会を開催



9月12日(水)午後7時から八潮市商工会館大会議室において、「ペイン・マネジメント」(痛みのコントロール)ーがん性疼痛を中心にーをテーマに当院の院内勉強会が開催され、当院職員をはじめ近隣の医師や医療従事者を含む約70名が参加しました。講師は、がん研有明病院・麻酔科(ペインクリニック)副部長の服部政治先生で、豊富な経験をもとにわかりやすい解説により、疼痛緩和治療について講義してくださいました。

当院では、常によりよい医療を目指して定期的に各種勉強会を開催しておりますが、今回は、当院とJPAP(「共に痛みと闘う」の考えに賛同した専門医・医療従事者により設立された非営利団体)との共催で開催したものです。

敬老会でハワイアン演奏とフラダンス



9月19日(水)午後2時から3時まで、3A病棟デイルームにおいて「敬老会」が開催され、楽習館を拠点に活動している「蚤の会・音楽ボランティアサークル」のメンバー6人によるハワイアン演奏と「フラグループ・レアレア」のメンバー5人によるフラダンスが披露されました。当日はハワイアンの名曲10曲がダンスと演奏に分けて次々と披露され、最後は演奏とダンスが一体となって盛り上がり、参加した約20名の患者さんも一緒に歌ったり手拍子でリズムをとったりするなど、笑顔あふれる和やかな演奏会となりました。

新任医師のご紹介

よろしくお願いいたします!!

整形外科
北川寛之
(きたがわひろゆき)



専門分野 整形外科一般
所属学会 日本整形外科学会
専門資格 日本整形外科学会専門医

メッセージ

9月より赴任いたしました。整形外科常勤医が3名体制となり、手術に加え救急患者さんを積極的に受け入れてまいります。

眼科
津田泰弘
(つたやすひろ)



専門分野 眼科一般、白内障
所属学会 日本眼科学会
専門資格 日本眼科学会専門医

メッセージ

白内障の手術を中断しておりましたが再開する予定です。

婦人科
青木江田
(あおき えだ)



専門分野 産婦人科一般
所属学会 日本産婦人科学会、日本緩和医療学会
専門資格 産婦人科専門医、麻酔科標榜医

メッセージ

一般的の女性健康外来を中心とした診療を、地道に丁寧に心がけてまいりたく存じます。

予防接種のお知らせ

※ワクチンの在庫に限りがありますので、お早めの接種をおすすめします。

不活化ポリオワクチン

対象：生後3ヶ月～7歳6ヶ月

費用：無料

方法：予約制となっており、毎週水曜日（午後2時～3時）

毎週金曜日（午後3時～4時）に実施しています。

接種回数や間隔については、今までの接種履歴などで異なりますので、お問い合わせください。

※11月から四種混合が始まりました。詳しくはお問い合わせください。

インフルエンザワクチン

費用：①一般3,990円(2回目は3,150円)

②65歳以上で、市から送られてくる次のものを持参した方1,000円

八潮市民で予診票（帳票）を持参した方

草加市民で受診通知（はがき）を持参した方

生活保護受給者及び75歳以上の草加市民は全額免除（無料）

【持参されない場合は「一般扱い」となってしまいます。】

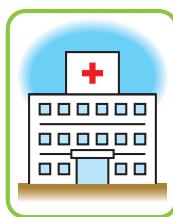
※②の接種期間は12月25日（火）までとなります。

受付：午前9時から正午、午後2時から4時30分（月・木は午後6時30分まで）

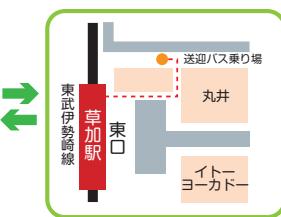
八潮中央総合病院 送迎バスのご案内

平成22年2月24日 改定

1号車 草加駅行き



八潮中央総合病院



草加駅 東口

正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

草加駅東ロータリーから丸井とサンマルクカフェの間の通路を抜けたあたり。サンキ前。

八潮中央総合病院			草加駅 東口
7:40	発	↔	8:00 発
9:30	発	↔	9:45 発
10:30	発	↔	10:45 発
11:30	発	↔	11:45 発
12:30	発	↔	12:45 発
13:30	発	↔	13:45 発
15:30	発	↔	15:45 発
16:30	発	↔	16:45 発
17:40	発	↔	17:55 発
18:30	発	↔	18:45 発
19:15	発	→	— —

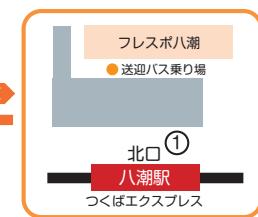
■ 土曜日運休

(土) 土曜日のみ運行

2号車 八潮駅行き



八潮中央総合病院



八潮駅 北口

正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

フレスボ八潮サンマルクカフェ前あたりに停車。

八潮中央総合病院			八潮駅 北口
7:45	発	↔	8:00 発
8:25	発	↔	8:40 発
9:00	発	↔	9:15 発
9:30	発	↔	9:45 発
10:00	発	↔	10:15 発
10:30	発	↔	10:45 発
11:00	発	↔	11:15 発
12:15 (土)	発	↔	12:30 (土) 発
12:45 (土)	発	↔	13:00 (土) 発
13:15 (土)	発	↔	13:30 (土) 発
14:30	発	↔	14:45 発
16:00	発	↔	16:15 発
16:30	発	↔	16:45 発
17:15	発	↔	17:30 発
17:45	発	↔	18:00 発
18:15	発	↔	18:30 発
18:45	発	↔	19:00 発
19:30	発	↔	— —

アクセス



診療統計 平成24年4月～平成24年9月（月平均）

外 来 患 者 数	59,310名 (9,885名)
入 院 患 者 数	1,150名 (192名)
退 院 患 者 数	1,155名 (193名)
1 日 平 均 外 来 患 者 数	412.7名
救 急 搬 入 数	843件 (141件)
紹 介 患 者 数	1,000名 (167名)
手 術 件 数 全身麻酔	196件 (33件)
硬膜外・脊髄麻酔	25件 (4件)



医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院

日本医療機関評議会

〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1-41-3
TEL.048-996-1131 FAX.048-997-2135
<http://www.yashio-central-hospital.jp>

